

2021年 7月 19日

関係機関長 殿

学校法人 酪農学園
理事長 谷山 弘行
[公印省略]

酪農学園大学農食環境学群循環農学類専任教員の公募について（依頼）

謹啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび当学園の酪農学園大学農食環境学群循環農学類では、下記の要領で専任教員の公募を行うこととなりました。

酪農学園大学は「神を愛し、人を愛し、土を愛する三愛主義」、「健土健民」および「実学教育」を建学の柱とするキリスト教主義の大学であり、この理念に基づいた教育ならびに研究活動に理解を示し、教育研究に熱意ある方の応募を希望しています。

つきましては、貴関係諸機関等への周知方ならびに適任者の推薦および公募について、ご配慮くださいますようお願い申し上げます。なお、本学は男女雇用の均等化を推進しております。

謹白

記

1. 専門分野 「農業施設学」
2. 担当予定科目
 - (1) 基盤教育
 - ・基礎演習
 - ・健土健民入門実習（農場実習）（分担）
 - ・その他、酪農学園教育（建学原論）、キャリア教育等の科目を担当することがある。
 - (2) 専門基礎教育
 - ・農業施設学（単独）
 - ・農業機械学（分担）
 - ・農業施設・機械学実習（分担）
 - ・学外農場実習（分担）
 - ・その他、専門基礎教育分野の科目を担当することがある。
 - (3) 専門教育
 - ・肉用中小家畜飼養学（分担）
 - ・肉用家畜飼養学実習（分担）
 - ・乳用家畜飼養学実習（分担）
 - ・実践酪農学演習（分担）
 - ・専門ゼミナールⅠ・Ⅱ、卒業研究Ⅰ・Ⅱ、研究発表など
 - ・その他、酪農・畜産学と関係する科目を担当することがある。
 - (4) 大学院教育
 - 大学院において指導資格取得後、修士・博士課程の関連分野科目の講義・演習・特別研究指導を担当することがある。

(5) 学内業務

入試業務、学生指導業務、普及活動支援業務、その他各種委員を担当することがある。

3. 職名・人員 准教授または助教 1名

4. 採用予定日 2022年4月1日

5. 応募資格

- (1) 酪農学園の建学の精神である「三愛主義」「健土健民」「実学教育」の理念に賛同できる方
- (2) 博士の学位を有する方、または取得予定の方
- (3) 担当授業科目に関する分野の研究業績と専門的知識を有する方
- (4) 環境保全型農業を踏まえた農業施設学に精通し、家畜飼養管理に関しても専門的な知識を有する方
- (5) 協調性があり、熱意を持って教育研究を積極的に遂行できる方
- (6) 本学園フィールド教育研究センター（酪農生産ステーション、肉畜生産ステーション）での活動や運営（実習、実験、セミナー、畜舎管理）に積極的に関わる意欲のある方

6. 応募期限 2021年9月10日（金）必着

7. 提出書類

- (1) 履歴書（A4判本学様式第1号）
- (2) 研究業績目録（A4判本学様式第2号）
著書および総説、学術論文、学位論文、その他報文、口頭(学会)発表、受賞・特許等、その他（主要な学術研究費の交付等）のリスト
※上記(1)、(2)は本学ホームページに掲載したものをダウンロードして使用下さい。
URL:<https://www.rakuno.ac.jp/> 「お知らせ」の該当募集案内
- (3) 主要研究業績（著書もしくは論文）3点（別刷またはコピーでも可）、およびその3点の各業績についてA4判400字程度の要約
- (4) 博士の学位を有する方は、学位記の複写物
- (5) 博士の学位を取得予定の方は、それを証明する書類
- (6) 着任後の教育研究に対する抱負（A4判2,000字以内にまとめたもの）
- (7) 推薦書（推薦書が得られる場合は、A4判用紙で添付のこと。様式自由）

8. 応募書類の作成について

- (1) 履歴書（A4判、横書き、本学様式第1号）
 - ① 高等学校以降の学歴、職歴、教育歴、取得学位、所属学会、E-mail アドレス、日中の連絡先・電話番号（携帯電話等）を記載、写真貼付、年号は西暦表記、自筆署名・押印する。
 - ② 学歴は高校卒業時より記入する。外国における留学、研究歴を記入する場合は6ヶ月以上の滞在とする。
 - ③ 学位は授与年月、学位名、授与された大学名、論文題名を記入する。
 - ④ 職歴、教育歴は職名、所属機関名を明記する。
 - ⑤ 所属学会（会員、役員などの区別）、関連資格および社会において関連する業務・プロジェクトに参加した場合については、その活動なども記入する。

(2) 研究業績目録

次の区分に従って、年代の新しいものから順に番号を付して記入する。年号は西暦表示とする。

- ① 著書および総説：単著と共著を区別し、共著の場合は分担分を記入する。著者名、書名（分担の場合は執筆部分の章、節などの題目、開始と最終ページ）、出版社、発行年。
- ② 学術論文：レフリー制度のある雑誌の掲載論文。著者名（全著者）、題名、誌名、巻、開始と最終ページ、発行年。
- ③ 学位論文：題目、提出大学、報告年、報告番号、学位授与西暦年月日。
- ④ その他報文：大学の紀要・学術報告、研究会報告、試験場報告、業界雑誌、シンポジウムなどの掲載論文、翻訳出版物。①、②に準じて記載する。
- ⑤ 口頭（学会）発表：学会あるいはシンポジウム名、題名、開催地、開催年。
- ⑥ 受賞、特許等：受賞名、受賞年、授与者、団体名、特許取得状況などを記載する。
- ⑦ その他（主要な学術研究費の交付、エクステンション活動他）：
研究課題、交付年度、交付機関名および代表・分担の区別を記載する。

9. 応募書類提出先

〒069-8501 北海道江別市文京台緑町 582

学校法人酪農学園 事務局総務課

担当：総務課長 浅井太一

電話：011-388-4111 (ext6110)、e-mail：t-asai@rakuno.ac.jp

※応募書類は（簡易）書留便として「農業施設学教員応募書類在中」と朱書きして下さい。

10. 職務内容の照会先

〒069-8501 北海道江別市文京台緑町 582

酪農学園大学農食環境学群循環農学類

担当教員：井上 誠司（学類長）

電話：011-388-4822、e-mail：inoue@rakuno.ac.jp

11. その他

- (1) 応募書類は本募集に必要な範囲でのみ利用します。また、提出された書類は返却いたしませんので、ご了承下さい。
- (2) 給与等は、本学の給与規定によります。
- (3) 必要に応じて、最終面接とは別にプレゼンテーションを行っていただく場合があります。
- (4) 選考に係るプレゼンテーション・面接の旅費は各自のご負担となります。

※spam-mail 対策のため、前記の e-mail アドレスは「@を大文字」で表示しています。

以上